

林業事業者 × 暮らしのプロダクト

ハケ岳山麓“yaso”から学ぶ プロデュース論



令和7年 1月 19日(日) 14:00-15:30 (受付開始 13:30) 入場無料

森林を活かした商品企画の 1口ハを学びます

石橋 鉄志 (株式会社ヤソ 代表取締役)



1981年福岡県生まれ。2021年9月に株式会社ヤソ設立。長野県茅野市に本社を構え、地域の林業事業体と連携し、商品の企画・製造、販売や精油の蒸留・加工を行っている。そのほか事業企画から設計、デザイン、運営、プロモーションなどさまざまな企業に対してのプロデュースも行っている。

株式会社リバブリカ 代表取締役／株式会社ヤソ 代表取締役／株式会社バンブーフォレスト 取締役



小池 耕太郎 (株式会社木葉社 代表取締役)



長野県茅野市を中心とした全国で樹木の剪定や伐採、診療、生産等のツリーケアを行う。近年は樹木管理以外にも現場発生材を利用した木工やプロダクト開発・販売なども行い、自然体験や環境教育などさまざまな講習会において人々が自然に学び親しむ場を創出している。

長野県林業士/Japan Bushcraft School認定ブッシュクラフトインストラクター／危機管理リーダー教育協会(CMLE)認定災害対策アドバイザー／72時間サバイバル教育協会コーチ／防災士／Medic First Aid認定インストラクター／株式会社ヤソ 取締役

今回は、ハケ岳の麓である長野県茅野市を拠点に地域の林業事業体と提携して森林資源の利活用に取り組むプロジェクト「yaso -ヤソ-」からゲストを招きます。yasoは、『森と寄り添う暮らし』をコンセプトに、間伐や剪定の過程で出てきた樹木をお茶・お香・精油・インテリアなどの商品に展開することで新たな価値をつけ、森林へ還元する循環サイクルを目指しています。

前半では、信州の森の現状について話を伺った上で、プロジェクトの立ち上げや展開のストーリーを伺います。後半では、西川林業地でものづくりに携わるプレーヤーとして「木楽里」の井上峻太郎さんにも登壇いただきます。木楽里がリブランディングに取り組むプロダクトをケーススタディに、yasoのお二人から実践的なアドバイスをいただきます。

会 場 飯能市市民活動センター多目的ホール
丸広百貨店飯能店7階（飯能市栄町24番地4）

対 象

- ①飯能市内で林業や材木関連の仕事に携わる方々
- ②森林の活用に関心のある一般の方々

特に、これから商品作りに取り組もうとされている方に向けた内容となります。
セミナー終了後にネットワーキング＆懇談タイム（自由参加）を設けています。

予 約 定員50名／予約推奨

※残席がある場合、予約なしでもご入場いただけます。



予約

はんのう森林プラットフォーム事務局
運営：特例認定NPO法人埼玉ハンノウ大学
URL：<https://forestplatform.net/>
MAIL：office1@forestplatform.net

